

平成17年11月分 徳島県の販売電力量について

需要の概要

平成17年11月の販売電力量は、4億8千6百万
 ｾｯﾄ時、前年比 102.2%となった。
 (4ヶ月連続のプラス)

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、11月の気温が前年に比べて低めに推移したことによる暖房需要の増加などから前年比104.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」についても、電灯と同様の理由から、前年比106.7%となった。

産業用の「大口電力」は、鉄鋼や化学などにおける減少から、前年比 99.6%となった。

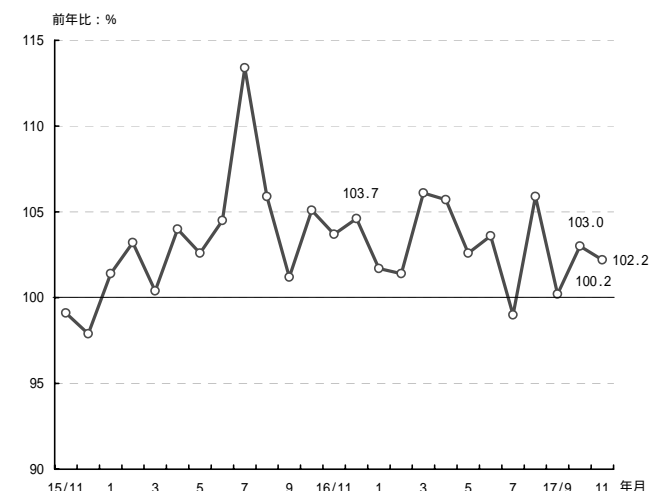
需要実績

(百万ｾｯﾄ時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	139	104.9
	電 力	31	99.7
	計	170	103.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	85	106.7
	産業用電力	231	99.4
	うち大口電力	(192)	(99.6)
	計	316	101.3
販売電力量計		486	102.2

- 注1. 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。特定規模需要以外の需要とは、電灯や低圧電力など低圧で電力を供給している需要で、非自由化対象となる。
2. 17年4月から自由化範囲が拡大されたことに伴い、16年度以前の需要区分と一部異なる。なお、変更のあった需要区分の前年比は、前年同月の実績を現在の区分に合わせるにより算定した。

(参考1) 販売電力量の対前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万ｾｯﾄ時、%)

	電力量	前年比		
		17/11月	17/10月	17/9月
紙・パルプ	21	111.7	108.8	113.2
化 学	52	99.0	104.5	101.0
鉄 鋼	43	88.8	109.6	90.8
機 械	43	107.8	108.9	107.7
そ の 他	33	99.9	92.3	93.2
合 計	192	99.6	99.6	102.6

(参考2) 徳島市平均気温

()

	17/10月				17/11月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	22.4	20.5	16.7	19.8	16.7	12.6	11.8	13.7
前年差	1.3	1.4	0.3	0.8	0.3	2.3	1.4	1.3
平年差	2.0	1.7	0.1	1.3	1.4	0.7	0.7	0.5